



【第43回ホームカミングデーAutumn 報告】

2025年9月27日（土）10時30分よりホームカミングデーAutumnを開催いたしました。

猛暑も収まり、すがすがしい秋晴れに、中央広場の芝生の緑がとてもきれいに映っていました。東三番丁から移された噴水も気持ちの良い水音を立てておりました。

このような環境の中、喜寿の皆様をお迎えして、礼拝と催事の時をもつことができましたことは大きな喜びです。

礼拝は大学宗教センターの栗原健先生とともに「白髪になるまで、背負って行こう」と題してお話していただきました。讃美歌をうたう同窓生の皆様の姿は生徒、学生時代にタイムスリップしているかのようでした。

催事は、大学生と中高生によるミニコンサートを高校放送班の方の司会により行いました。

大学生はソプラノ独唱とユーフォニアムの独奏です。音楽科で学ぶ学生の皆さんの演奏はすばらしく今後の活躍を期待したいと思いました。

中高生は吹奏楽班と音楽班の皆さんの参加でした。

吹奏楽班ではドラムやトランペット、フルートにサクソフォーンなどで力強く、楽しそうに演奏している姿に感激いたしました。

音楽班は昨年に引き続きミュージカル「ヘアスプレー」。自分たちでシナリオを作ったり編曲や演技も工夫したりしたという舞台は、明るく元気で見ごたえがありました。アンコールに戸惑いの表情を見せながらも応えてくれた後輩たちの姿は、世代を超えたつながりを感じさせられました。来年も楽しい時間が過ごせるように企画をしたいと思います。ぜひご参加くださいますようお願いいたします。

